



与謝野町観光協会だより

与謝野ってる？

秋
2023

※よさのってるとは

- 1：歌人である『与謝野晶子』と、与謝野晶子の代表作『みだれ髪』を合成させた言葉で、髪が乱れているさまを表す言葉である。
- 2：「与謝野町」と、状態を表す「～してる」を合成させた言葉。与謝野町で（笑）ってる。（頑張）ってる。などの意

無料 ちりめん街道を守り育てる会主催 古代史研究家 伴とし子氏講演会「与謝の魅力語る」

古代丹波歴史研究所所長で現在、久美浜町にある森の中の家 安野光雅館 副館長を務める古代史研究家の伴とし子氏の後援会を11月19日(日)に加悦地区にある旧加悦町役場庁舎にて開催をします。

今回の講演会は、与謝の魅力をテーマに伝説、遺跡、歴史、文化から学ぶ内容となっております。日頃はなかなか聞くことのできない古代の与謝野を知る絶好の機会です。歴史好きの方のみならず、歴史に詳しくない方にも楽しんでいただける内容となっております。受講は無料です。

ご興味ございましたらお気軽にお申し込みください。

◆与謝の魅力語る◆

～与謝とはすごいところ。伝説、遺跡、歴史、文化から考える～

- 与謝を彩る伝説 ●「与謝」とはどういう意味か ●丹後ちりめん、絹はいつから
- 丹後初の王墓が与謝野町に ●鉄とガラスの丹後王国 ●入鹿伏、歴史の中の与謝
- なぜ与謝蕪村と名乗ったのか ●情熱歌人晶子と丹後 ●そして再び、丹後王国とは



【日 時】2023年11月19日(日) 13:30～15:30 (13:00開場)

【場 所】旧加悦町役場庁舎 2階議場

【定 員】50名 (定員になり次第、予約締切とさせていただきます)

古代史研究家
伴とし子氏
講演会 **入場無料**

11月19日(日)
13:00 開場 旧加悦町役場庁舎




【申込方法】

- ①右記のQRコードを読み取りお申し込みください。
- ②電話受付 (与謝野町観光協会 TEL:0772-43-0155)

【申込〆切】 2023年11月15日(水)

講師プロフィール 古代史研究家 伴とし子 (ばんとしこ)

1955年京丹後市網野町木津に生まれる。大谷大学文学部文学科卒業。佛教大学史学科博物館学芸員課程修了。伝説、歴史の研究に取り組む。大丹波王国論(=丹後王国論)を展開する。古代丹波歴史研究所所長。現在、森の中の家安野光雅館副館長。主な著書に、「古代丹後王国は、あった」「前ヤマトを創った大丹波王国」「ヤマト政権誕生と大丹波王国」「卑弥呼の真実に迫る」ほか多数。

無料 与謝野町 語りべの会 ガイド養成講座(全5回) 受講生を募集しております。

与謝野町の魅力を伝える「観光」を一緒に盛り上げていきませんか？

観光ガイドをやってみたい、観光ガイドとしてもっと活躍したい、そんな思いを持たれている方、この機会にぜひご参加いただきたい無料のガイド養成講座を始めます。今回は加悦地区にある重要伝統的建造物保存地区「ちりめん街道」のことを中心に学んでいただきます。



参加者
募集中

回	日時	テーマ(仮)	講師
1	11月19日(日) 13:30～ 15:30	与謝の魅力語る	和久傳ノ森 副館長 伴とし子氏
2	12月9日(土) 10:00～ 12:00	丹後・与謝野の歴史	与謝野町教育委員会 社会教育課 主幹 加藤晴彦氏
3	12月16日(土) 10:00～ 12:00	重要伝統的建造物群保存地区 である 「ちりめん街道」	与謝野町教育委員会 社会教育課 主幹 加藤晴彦氏
4	12月23日(土) 10:00～ 12:00	丹後・与謝野町の 文化・見どころ	与謝野町教育委員会 社会教育課 係長 竹下浩二氏
5	1月13日(土) 10:00～ 12:00	観光ガイドとの座談会 『語りべの会サロン』	与謝野町語りべの会 会長 青木順一 他観光ガイド

【日 時】2023年11月19日(日)～2024年1月13日(土)の間 全5回開催

【場 所】全ての回 旧加悦町役場庁舎 2階議場

【対 象】15歳以上の与謝野町民、観光事業者、観光ガイドに興味がある方

【申込方法】電話受付 与謝野町観光協会 TEL:0772-43-0155

注) 日程、時間、テーマ、講師については予定です



与謝野町観光協会

〒629-2403 与謝郡与謝野町加悦1060 旧加悦町役場庁舎内

TEL 0772-43-0155

150年 【加悦鐵道資料館】加悦鐵道2号機関車 生誕 150 年記念展示 12/24迄



現在、加悦鐵道資料館では「国指定重要文化財」123号鐵道院蒸気機関車（加悦鐵道2号機関車）が生まれて150年となるのを記念し、加悦鐵道2号機関車に纏わる貴重な資料を展示する企画展を開催しております。マニアならずとも見ごたえある展示となっており、2機関車の当時の走行音や汽笛吹鳴音を聞くことができるコーナーもあります。国内で3番目に古い現存するSLの貴重な資料、この機会に是非！

◆住所：加悦433 ◆TEL：0772-43-0232（開館時のみ対応）◆入館料：無料 ◆開館日：土曜・日曜・祝祭日

重文 【与謝野町立古墳公園】町内出土の国重要文化財「ガラス釧」特別公開 11/19迄



現在、与謝野町立古墳公園では弥生時代の古墳「大風呂南墳墓群」（岩滝）で見つかった腕輪「ガラス釧」の特別公開が行われている。釧は古代の腕輪という意味。1998年の発掘調査で墓跡の中から見つかった。外径約10センチ、内径約6センチ、厚さは約2センチ。重さは約170グラムある。青色で輝きも残っている。副葬品から弥生時代後期、約1800年前のものと考えられ、国の重要文化財に指定されている。国内では4遺跡で計8点のガラス釧が見つかったが、与謝野町のものだけが完全な形をとどめている。

◆住所：明石2341 ◆TEL：0772-43-1992 ◆入館料：大人300円、小・中学生150円 ◆定休日 3月～11月は月曜日、12月～2月は月～木曜日、年末年始

紅葉 【丹後もみじ寺 慈徳院】紅葉が見頃！ 夜間ライトアップ 11/19迄 実施！



明石の丹後もみじ寺「慈徳院」では紅葉が見頃を迎えている。2003年にお寺と地域の方たちが境内の大師山に約600本のモミジを植樹し、秋には紅葉が山一面を染める絶景を創り出しました。夜間ライトアップは昼間の壮大な景色から一転、美しく煌びやかにモミジが照らし出されます。11/19迄 雅やかな雰囲気の中でのんびりと昼と夜の拝観を楽しんでみてはいかがでしょうか。

◆住所：明石2250 ◆TEL：0772-42-2585 ◆ライトアップ：11/19迄 17:00～20:00

2023秋 与謝野町観光協会の主な活動報告

■ 8/18 「もうひとつの京都PR in京都駅」に参加し与謝野町の観光PRを行いました。

八幡市観光協会、福知山市のキャラクターの光秀さんとヒロコさんと一緒に観光PRを行いました。当日は観光パンフレットの配布やブースに立ち寄られた方からの問い合わせに答えたり、長時間でしたが楽しくPRしてきました。与謝野町は京都市内から車で1時間半程度で訪れることができるため、身近なもう一つの京都として、認知度を高めていけるよう、引き続きPR活動を展開します。



■ 9/3 阿蘇海の環境改善の取組「みんなでカキ殻拾うday」に参加してきました。

阿蘇海環境づくり協働会議 及び NPO法人国際ボランティア学生協会 共催による阿蘇海の環境改善の取組「みんなでカキ殻拾うday」が開催され、ボランティアとして参加しました。この日は関西の大学を中心に学生75名と地域住民36名の参加があり、学生と地域住民の方々は交流を楽しみながら作業に取り組むことができました。今後も阿蘇海の環境改善に向けた活動には積極的に参加します。

■ 9/26 京都学講師 若村 亮氏を迎え 参加無料の観光ガイドセミナーを開催しました。

与謝野町観光協会での若村亮氏の講演は今回が3回目。過去に受講された方からのリクエストで今回もお願いしました。実践ガイドセミナーでは実際にちりめん街道を歩き、与謝野町語りべの会の観光ガイドと若村氏の生ガイドを聞きながら観光ガイドを体感して頂きました。観光協会では観光ガイドの養成に取り組んでおります。興味がある方、お気軽にお問い合わせください。



■ 10/1 TANTANサイクリングイベント丹後王国祭にて与謝野町の観光PRを行いました。

京丹後市弥栄町にある道の駅丹後王国「食のみやこ」にて開催されたTANTANサイクリングイベントのオープニングイベントの会場にて自転車愛好家の方と与謝野町のサイクリングコースやホップ体験などを中心にPRを行いました。与謝野町を縦断するサイクリングロードや、与謝野町らしさのあるおすすめサイクリングコース、立寄りスポットなど、興味深く聞いてくれる方もおられました。自転車やE-BIKEが楽しめる町として認知度を高めていけるよう、引き続きPR活動を展開していきます。

■ 10/15 満員御礼！ 旧加悦町役場庁舎にて 弦楽カルテットの無料コンサートを開催

きものでぶらり♪ちりめん街道開催時に旧加悦町役場庁舎2階旧議場にて、京都市立芸術大学在学生さんを招いてによる弦楽カルテットの無料コンサートを開催しました。

2部制で開催し約150名の方にお越しいただきました。京都府有形文化財に指定されている昭和初期に建造された空間の中で、クラシックが包み込む優雅な時間を過ごして頂きましたかと思います。

今後も地域の皆様のふれあう場所として2階議場を有効活用できる企画造成を進めてまいります。

